



平成22年11月10日

各 位

会 社 名 サンフロンティア不動産株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 堀口 智 顕
(コード番号：8934 東証第一部)
問 合 せ 先 専務取締役管理本部長 齋藤 清 一
T E L : 0 3 - 5 5 2 1 - 1 3 0 1

平成23年3月期第2四半期連結累計期間業績と前年同期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成23年3月期第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）における業績につき、前年同期実績と比較して重要な差異が生じておりますので、その概要について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期連結累計業績と前年同期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前年同期実績（A） （自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）	3,219	4,185	4,376	4,336	13,082.11
当期連結業績（B） （自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）	1,967	229	170	160	432.59
増減額（B - A）	1,251	4,415	4,547	4,497	
増減率（%）	38.9				

2. 差異が生じた理由

当第2四半期連結累計期間（以下「当第2四半期」）の売上高については、リブランニング事業において当第2四半期に見込んでいた物件の仕入れ及び販売の一部が下半期にずれ込んだ影響から、前年同期実績に比べ1,251百万円減少し、1,967百万円となりました。

一方、利益については、前第2四半期累計期間においては販売用不動産や投資有価証券等の損失処理（評価損4,314百万円）により大幅な赤字となりましたが、当第2四半期においては、市況の底打ちを背景に収支が安定したこと、また、不動産サービス事業の伸長や継続的な経費削減の効果もあり、黒字となりました。以上により、前年同期実績に比べ、営業利益4,415百万円増、経常利益4,547百万円増、四半期純利益4,497百万円増となりました。

なお、詳細につきましては、平成22年11月10日付で発表の平成23年3月期第2四半期決算短信をご参照ください。

また、平成23年3月期通期業績予想につきましては、平成22年5月13日に発表いたしました予想に変更はありません。

以 上